

個人投資家向け 会社説明会

2025年7月18日

佐鳥電機株式会社（証券コード：7420）

代表取締役 社長執行役員

佐鳥 浩之

1. 会社概要
2. 2025年5月期実績 2026年5月期予想 業績ハイライト
3. 「中期経営計画2026」の進捗状況

1. 会社概要



商 号 佐鳥電機株式会社 (SATORI ELECTRIC CO.,LTD.)

本 社 東京都港区芝一丁目14番10号

設 立 1947年7月 **78周年**

代 表 者 代表取締役 社長執行役員 佐鳥浩之

資 本 金 26億円

上 場 市 場 東証 プライム市場

証 券 コ ー ド 7420





売上高

(2025年5月期実績)

1,562億円
前年度比5.5%増



営業利益

(2025年5月期実績)

39億円
前年度比16.0%減



総資産

(2025年5月末時点)

791億円



国内外拠点数

(2025年5月末時点)

10か国
21拠点



従業員数

(2025年5月末時点)

762名



取引先数

約5,000社

佐島電機株式会社

- ① 東京本社
- ② 大阪支社
- ③ 札幌支店
- ④ 仙台支店
- ⑤ 名古屋支店
- ⑥ 九州支店
- ⑦ 広島営業所
- ⑧ 熊本営業所
- ⑨ 東京物流センター
- ⑩ 秋田テクノロジーセンター

佐島パインックス株式会社

- ① 東京本社
- ④ 仙台営業所
- ② 西日本営業所

株式会社スター・エレクトロニクス

- ① 東京本社
- ⑤ 名古屋支店

佐島 S P テクノロジ株式会社

- ① 東京本社
- ⑨ テクニカルセンター



— 札幌での歩み —

1963年 札幌営業所 開設

1968年 札幌支店に昇格

— 札幌地区主要顧客 —

新聞社／鉄道会社／官公庁

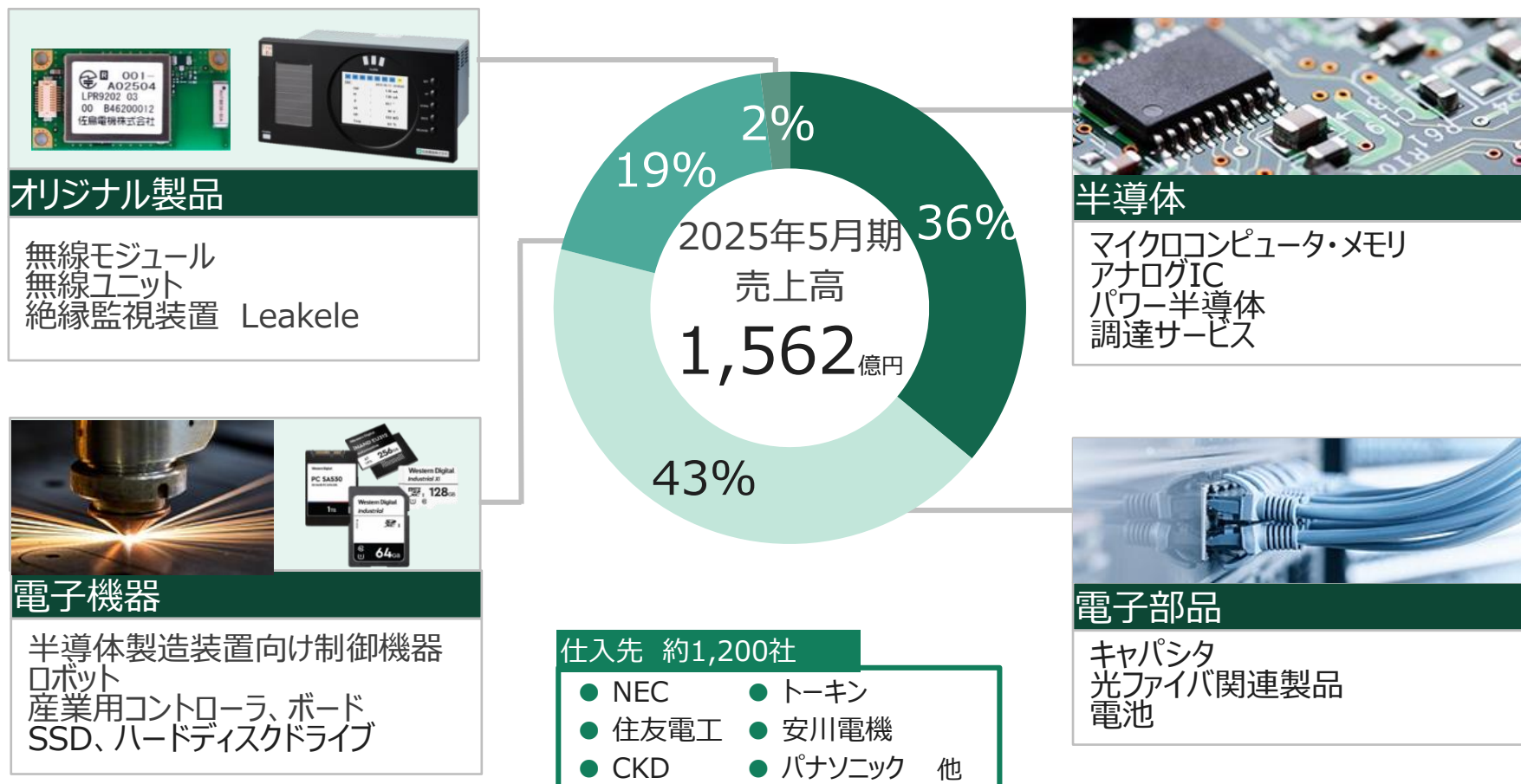
配合飼料メーカーなど約90社と取引中





- ① 台湾佐島
- ② 香港佐島
- ③ 佐島貿易（上海）
- ④ 佐島貿易（深圳）
- ⑤ 韓国佐島
- ⑥ タイ佐島
- ⑦ SMエレクトロニクス
- ⑧ SMETシンガポール
- ⑨ 佐島E-テクノロジー
- ⑩ 佐島ドイツ
- ⑪ MAGnetIC *

*MAGnetIC社はSystematIC社に社名変更予定



売上高推移

株価

2017/6/1
783円

2025/5/31
1,614円

売上高

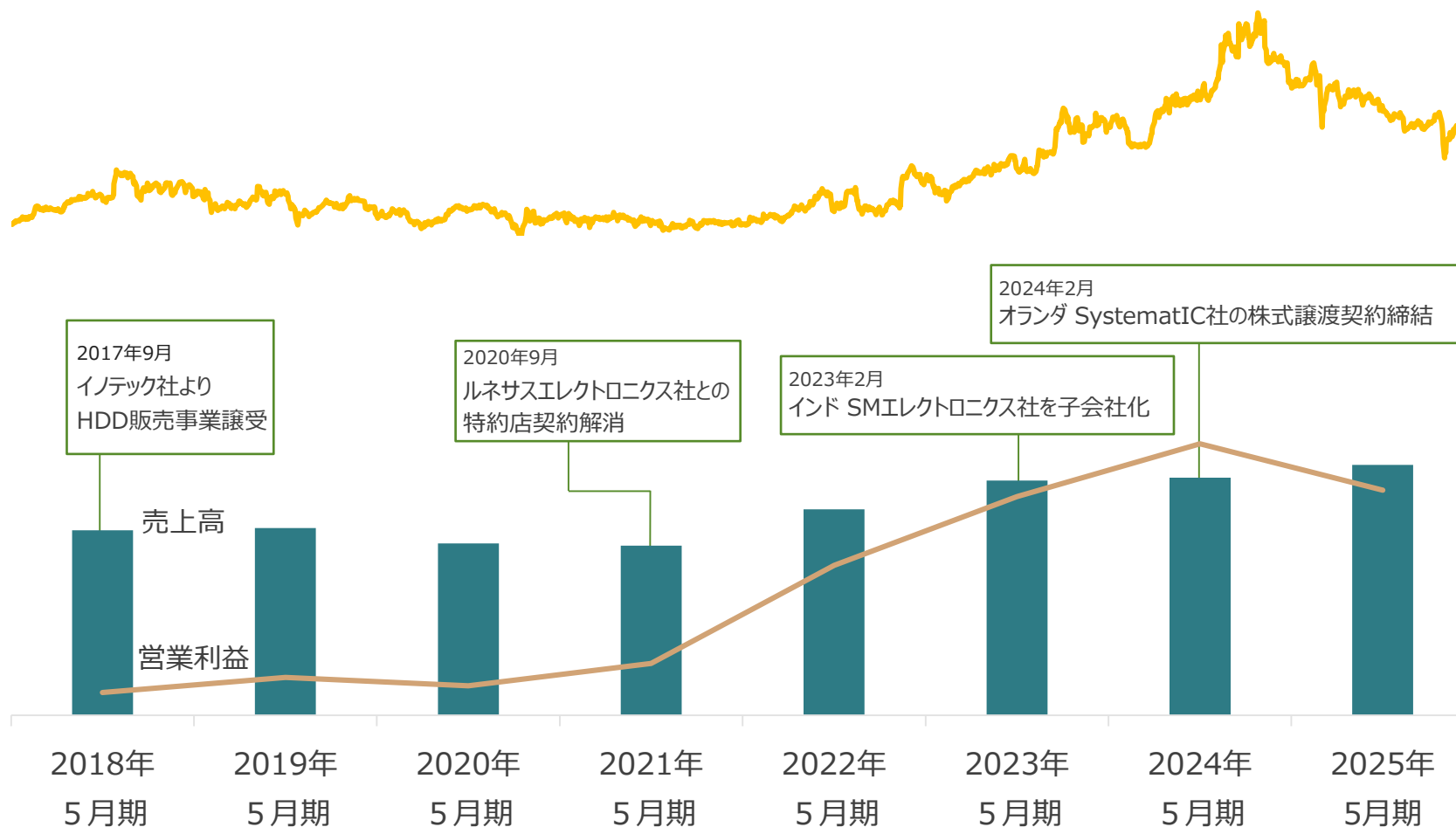
1,154億円

1,562億円

営業利益

4億円

39億円



2. 2025年5月期実績 2026年5月期予想 業績ハイライト



2025年5月期実績 業績ハイライト

(単位：億円)

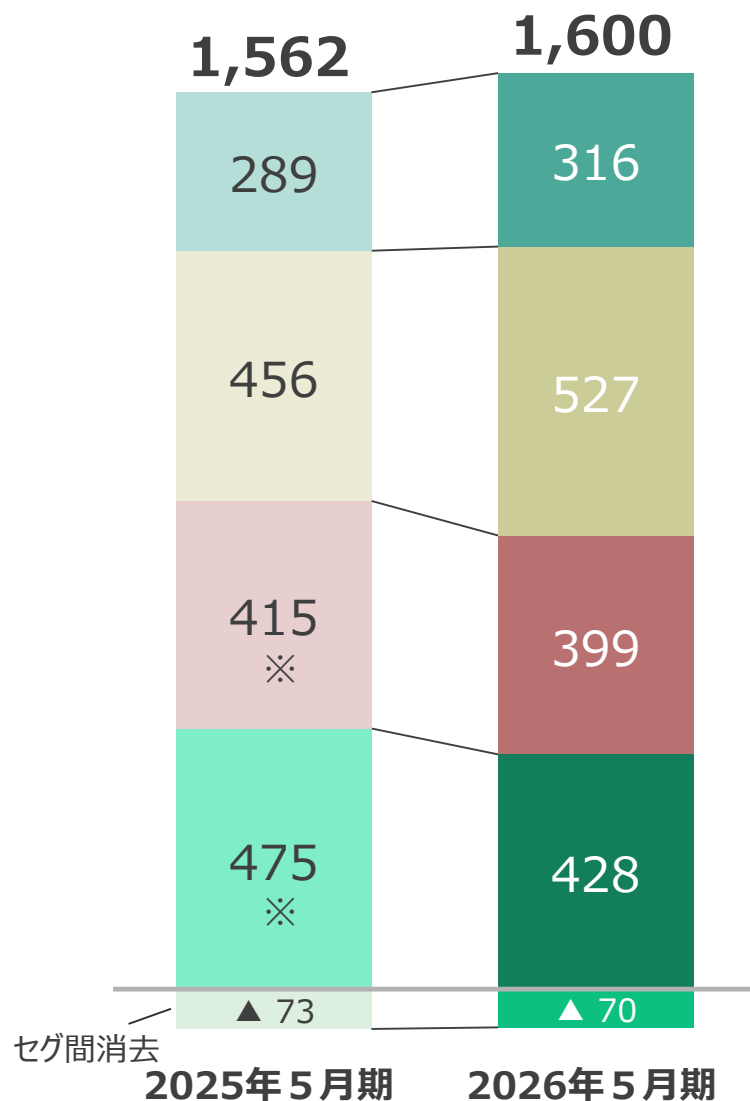
2024年5月期 2025年5月期 2026年5月期

	実績	実績	前期比	計画	前期比
売上高	1,481	1,562	+5%	1,600	+2%
営業利益	47.5	39.9	▲16%	43	+8%
経常利益	36.5	30.5	▲16%	35	+15%
親会社株主に帰属する 当期純利益	21.5	25.2	+17%	26	+3%
月平均レート/予想レート (US\$/¥)	147.2円	151.4円		140円	

- 売上高および親会社株主に帰属する当期純利益は前期比増収増益
- 2026年5月期は増収増益の計画

2026年5月期 セグメント別売上前期比 増(減)要因

(単位：億円)



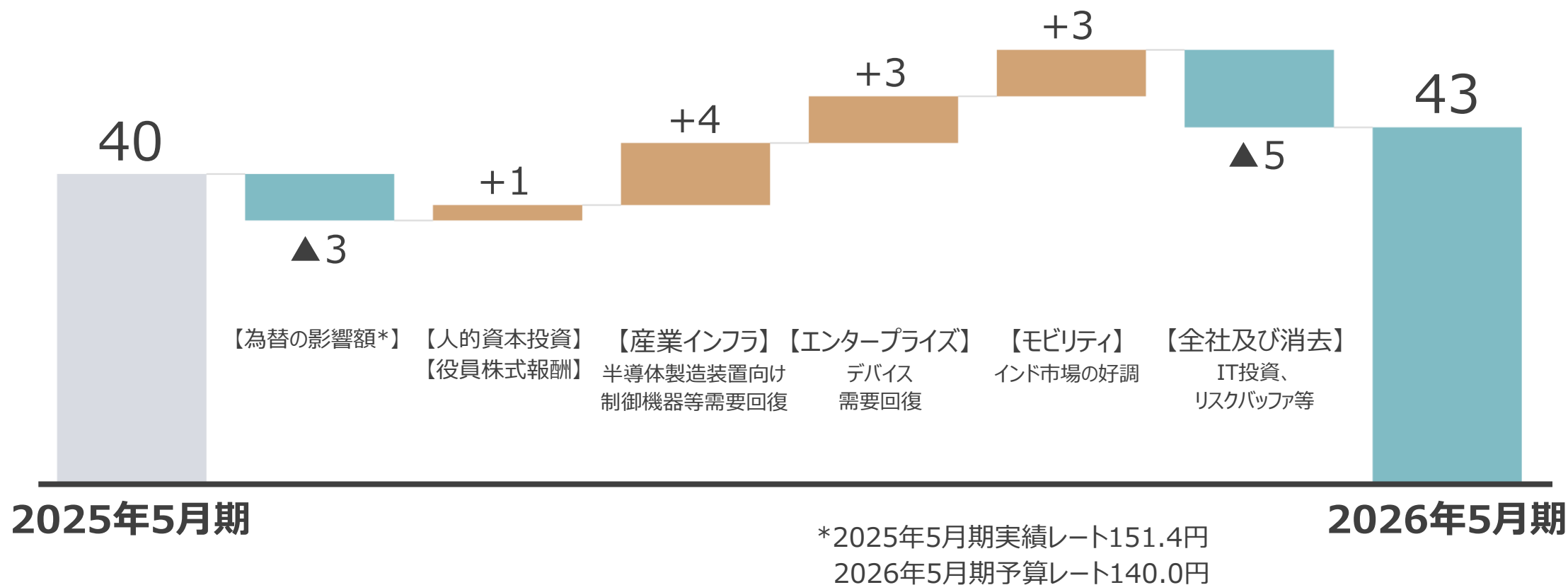
セグメント	増(減)額 増(減)率	主な増(減)要因
産業インフラ	+27 +9%	[+]半導体製造装置向け制御機器の 需要回復
エンタープライズ	+71 +16%	[+]調達マネジメントサービスの需要回復
モビリティ	▲16 ▲4%	[▲]国内車載向け半導体の売上減
グローバル	▲47 ▲10%	[▲]事務機器向けユニット製品、 PC・サーバー向け電子部品売上減

※ セグメント区分の変更により組み替えております。

2026年5月期 営業利益増(減)主要因

(単位：億円)

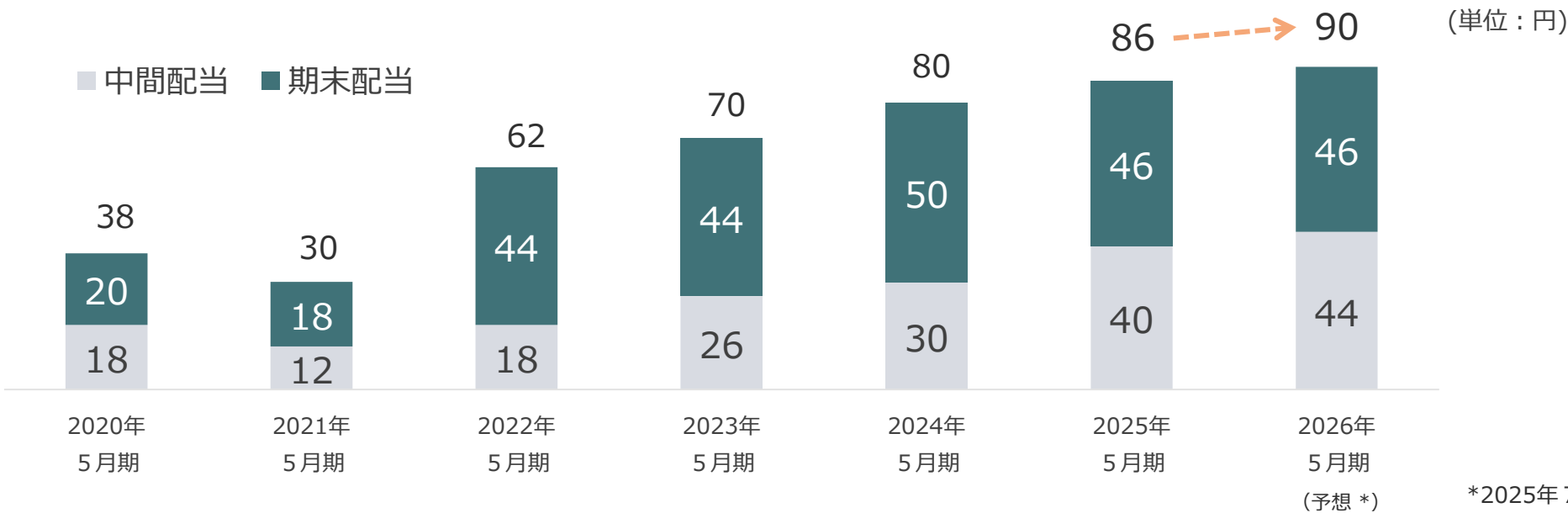
増加要因
減少要因



株主還元
方針

中長期的な配当方針：当社は、配当政策を経営上の重要課題と位置づけ、株主還元と内部留保とをバランス良く実施していくことを基本とし、経営状況の見通し等を総合的に勘案の上、配当性向50%を目処として業績に連動した配当を実施することを目標とする。

自己株式の取得方針：投資機会、財務状況、株価水準などを総合的に勘案し、機動的に実施する。



*2025年 7月14日開示値

配当性向	%	1,191	94	53	51	55	51	51
------	---	-------	----	----	----	----	----	----

3. 「中期経営計画2026」の進捗状況



「中期経営計画 2026」の見直し

2027年5月期 セグメント別損益推移

(単位：億円) 上段：売上高 下段：セグメント利益	見直し後			当初計画		変化要因
	予想	利益率	当初計画比	予想	利益率	
産業インフラ	333 19.4	5.8%	▲4% ▲3%	347 19.9	5.7%	
エンタープライズ	543 14.8	2.7%	▲11% ▲16%	613 17.7	2.9%	【売上/利益減】 デバイス需要見直し
モビリティ	411 21.4	5.2%	+1% ▲0%	407 21.5	5.3%	
グローバル	450 10.0	2.2%	▲7% +13%	482 8.8	1.8%	【売上減】PC・サーバー向け需要見直し 【利益増】半導体回路設計ビジネス 商談増
全社及び消去	※1 ▲87 ▲17.6	-	- -	▲49 ▲12.9	-	リスクバッファを含む
合計	1,650 48.0	2.9%	▲8% ▲13%	1,800 55.0	3.1%	

※1 セグメント間取引の消去が含まれます。

産業インフラ



- ▶ 産業ロボット活用、ソリューション導入やデータ活用により、少子高齢化、人手不足などの社会課題解決

エンタープライズ



- ▶ ラインカードを拡充し、様々な顧客ニーズに対応
- ▶ 再生可能エネルギーソリューションの提供による、持続可能な社会実現に貢献

モビリティ



- ▶ モビリティの電動化・DX化でカーボンニュートラル社会に貢献
- ▶ 成長するインド市場への貢献

グローバル



- ▶ 新規顧客、新商材の発掘
- ▶ 半導体回路設計ビジネスの拡大

事業戦略① 産業ロボットを活用した社会課題の解決

これまで

定型作業

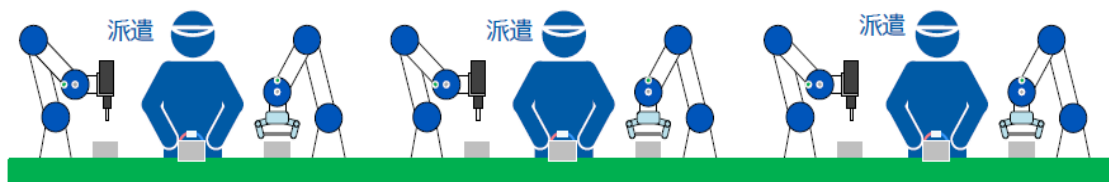


重労働・
危険作業



佐鳥の取組

- ▶ 複雑作業・匠作業の自動化
- ▶ 人とロボットによる「協働」作業の実現
- ▶ 繁忙期に応じた“ロボット”派遣サービスの提供



日本全国の中小規模／複雑な工場ラインでの人手不足解消・効率化に貢献

産業ロボット活用事例 定型作業領域

◇工作機械へ金属部品の着脱



ブラザー工業社

人協働ロボット

定型作業

◇酒造 箱詰やパレット工程の自動化



町田酒造社

産業用ロボット

重労働



◇PCB基板分割装置への供給・排出

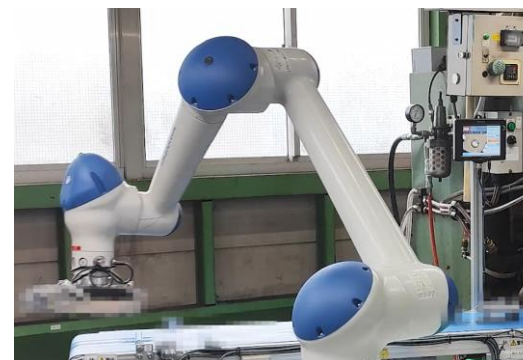


Aurotek社

人協働ロボット

定型作業

◇自動車部品の製造工程



カトーメテック社

人協働ロボット

定型作業



産業ロボット活用事例 -「匠」・「複雑」作業領域-

◇自動車塗装部品表面の微細な凹凸検査

八光オートメーション社

人協働ロボット

匠作業

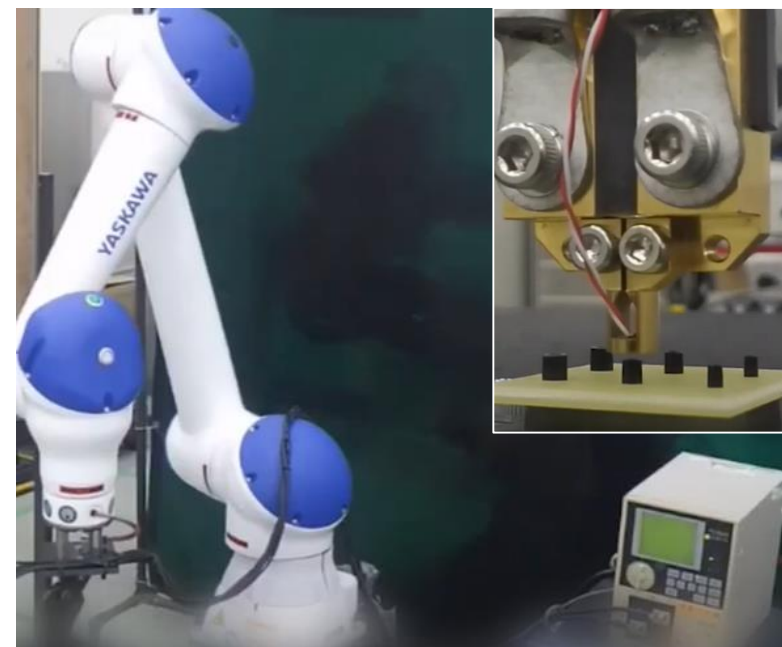


◇自動車部品の熱溶着

日本アビオニクス社

人協働ロボット

匠作業



複雑かつ多能な領域に拡大中

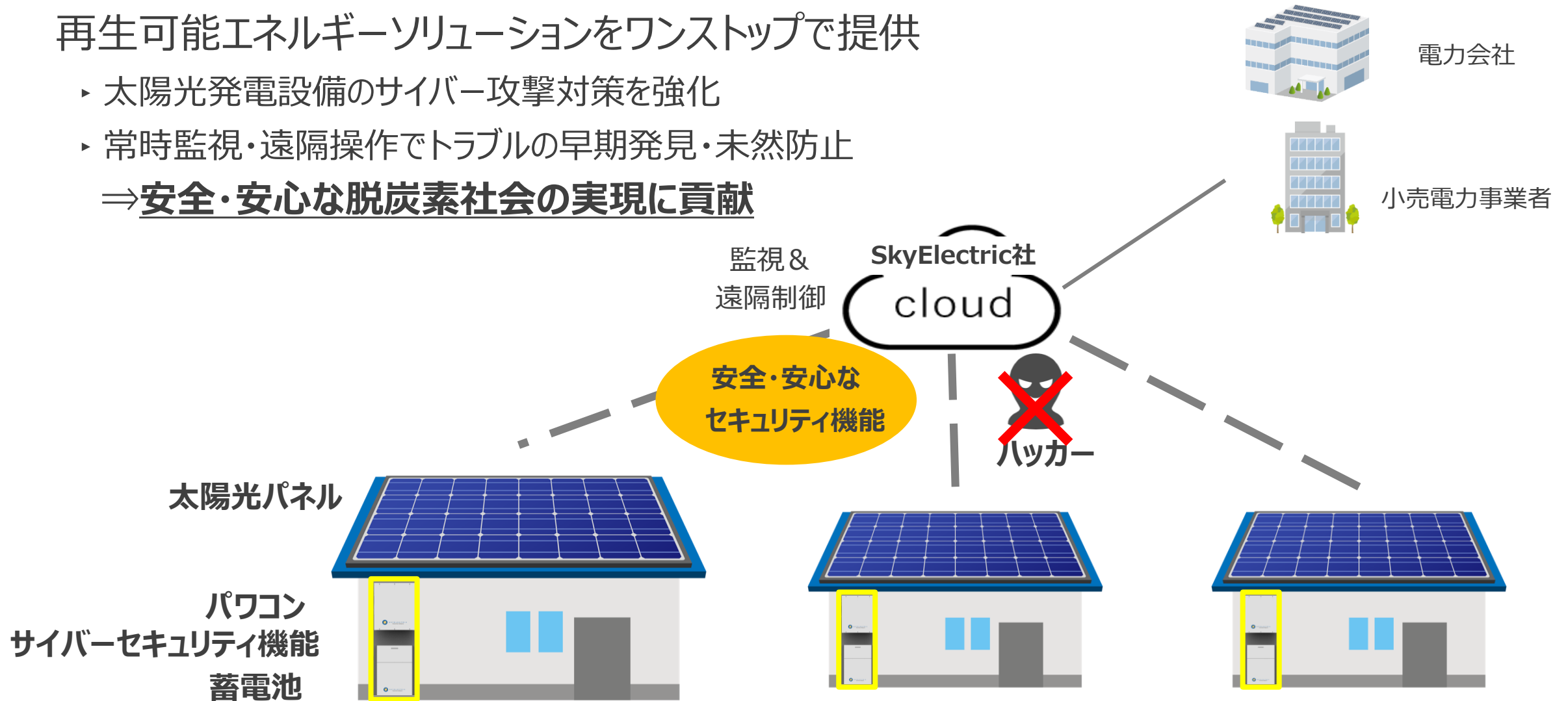
事業戦略② 再生可能エネルギーソリューションプロバイダー

「再生可能エネルギーソリューションプロバイダー」としての取組み

世界最高水準のサイバーセキュリティ機能を搭載した
再生可能エネルギーソリューションをワンストップで提供

- ▶ 太陽光発電設備のサイバー攻撃対策を強化
- ▶ 常時監視・遠隔操作でトラブルの早期発見・未然防止

⇒ **安全・安心な脱炭素社会の実現に貢献**



Sky Electric, Inc.

- 創業者 : Ashar Aziz氏*
- 事業内容 : ソーラー & ストレージシステムの開発／製造／販売
- 所在地 : アメリカ フロリダ州

*様々なサイバーセキュリティ技術に関する80件以上の特許を保有



Sky Electric社製「SkyElectric Secure Gateway (SSG)」

日米のサイバーセキュリティ基準をすべて満たす

業界最高水準のサイバーセキュリティ機能を搭載



佐鳥はSky Electric社の販売代理店として安全・安心な脱炭素社会の実現に貢献

事業戦略③ SMETによるインドビジネスの拡大

(M USD)	FY24 実績	前期比	FY25 計画	前期比
売上高	171	137%	192	113%
粗利	14	123%	17	119%
粗利率	8.2%		8.5%	
営業費用	10	112%	10	107%
営業利益	4	155%	6	145%
営業利益率	2.6%		3.3%	

皆さま、本日は説明会にご参加いただき、誠にありがとうございます。

SMETの副社長、ヤショランジャンです。

本日は、SMETの直近の業績についてご説明し、今後のビジネス戦略を共有させていただきます。

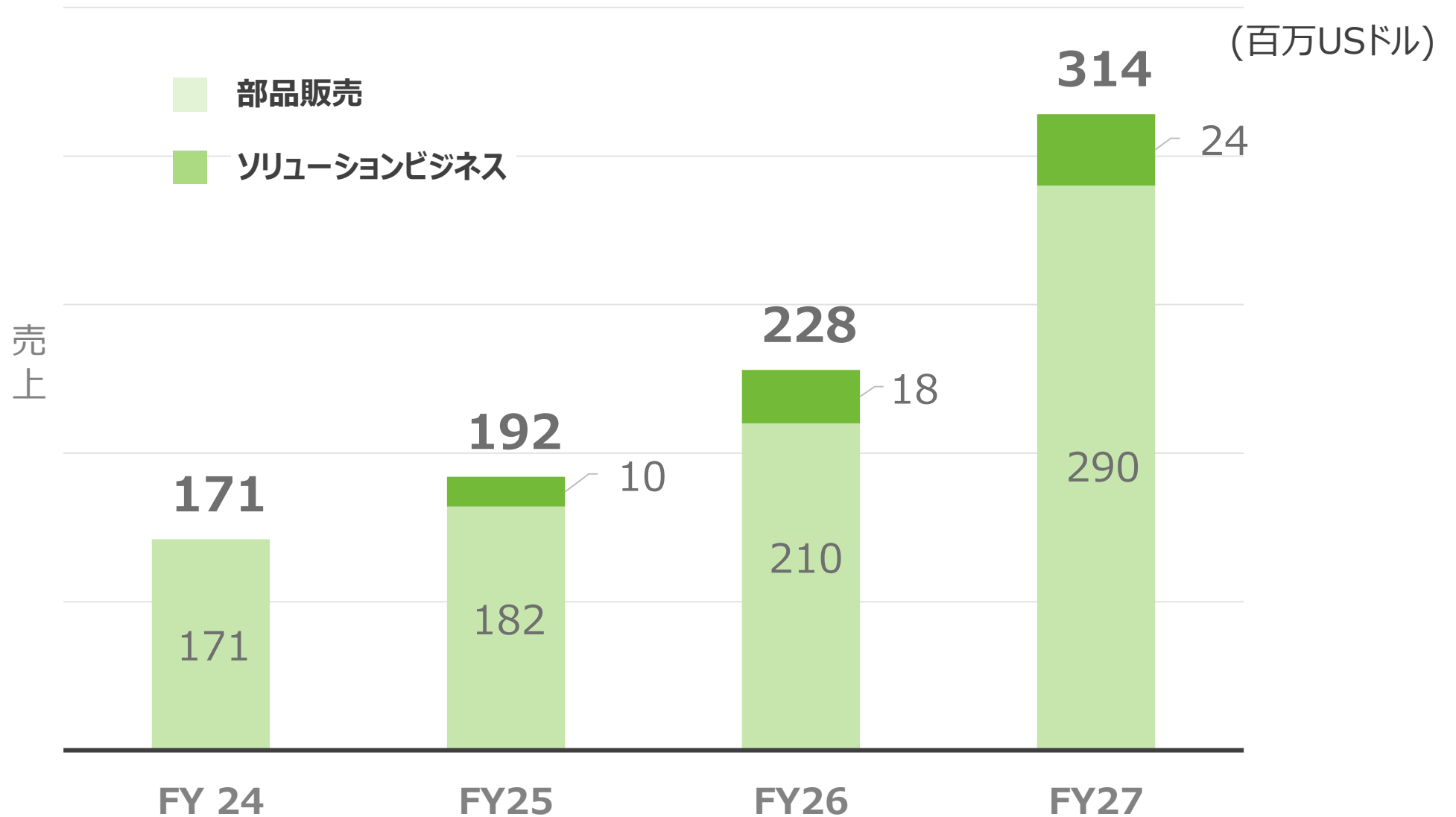
2025年3月に終了した2024年度において、当社は主要事業ですばらしい業績をあげることができました。売上高は前期比37%増の1億7,100万米ドルとなり、主に産業分野およびモビリティ分野の成長が牽引しました。営業利益は400万米ドルで、前期比で55%増となり、当社が継続して取り組んでいるビジネス戦略の成果が出ています。

インドのスマートメーター市場は非常に好調で、2030年まで引き続き堅調に成長する見通しです。

監視および鉄道分野は、新たに成長が期待できる分野で、ソリューションの展開に力を入れています。

2025年度については、売上高を1億9,200万米ドルと見込んでおり、営業利益率のさらなる拡大も予想しています。当社は現在の事業戦略に自信を持っており、株主の皆さまに価値を提供し続けることに尽力してまいります。

それでは次に、中期経営計画について、各事業の詳細な内容を交えてご説明いたします。



このスライドでは、SMETの中期経営計画についてご説明します。

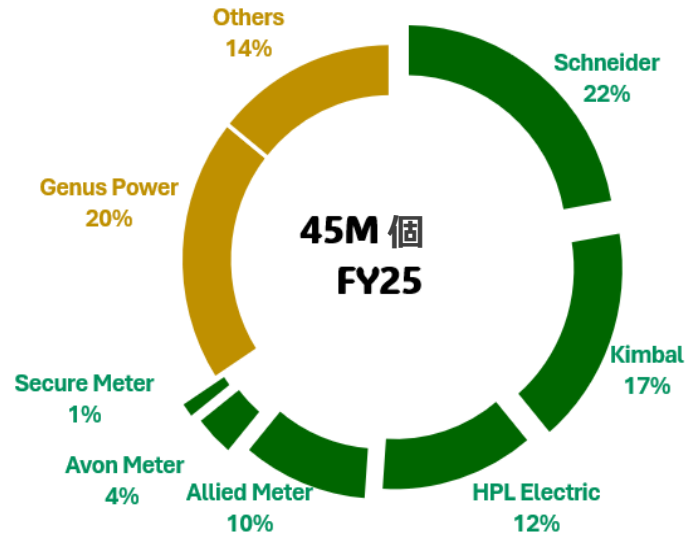
2025年度（FY25）は、売上高は前期比12%成長し、1億9,200万米ドルへの増加を見込んでいます。

ソリューション事業の拡大により、2026年度（FY26）には、1億9,200万米ドルから2億2,800万米ドルへ、19%の成長を目指しています。

2027年度（FY27）には、3億1,400万米ドル、38%という大幅な成長を見込んでいます。

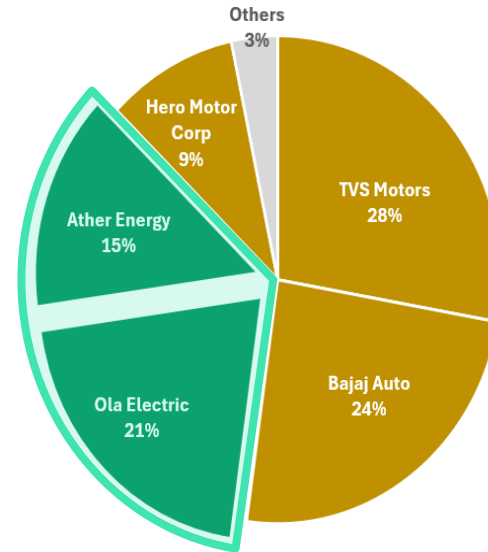
これは、ソリューション事業の本格展開によるもので、当社の将来の成長を牽引する一番大きな柱となると期待しています。

スマートメーター顧客



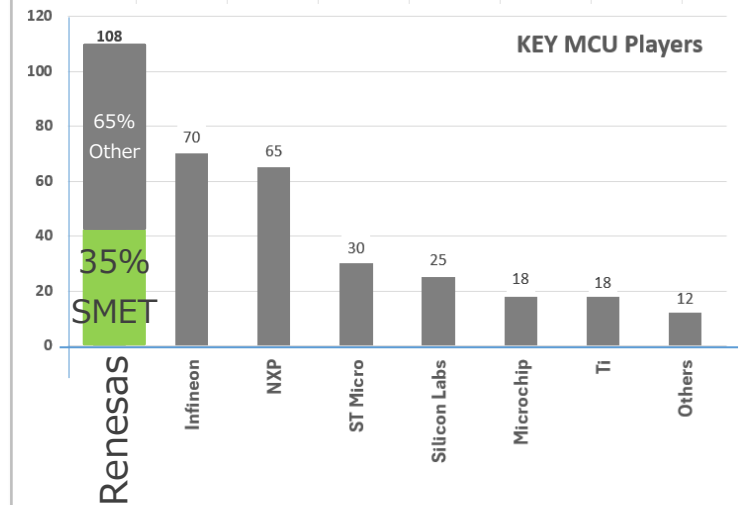
- Schneider、Kimbalなど66%のお客様は、SMETの部品を7割搭載
- Genus他34%のお客様も、SMETの部品を3割搭載

EV 2-Wheeler顧客



- インドEV市場の約36%のシェアを占めるOLAとAtherは、SMETの部品を5割搭載
- デザインイン活動中:
 - TVS & Hero – クラスター
 - Bajaj – クラスター&モーター制御パワーデバイス

インドにおける主なMCUサプライヤ



- Renesasはインド市場におけるトップのMCUサプライヤ
- SMETはRenesas MCUビジネスの約35%を担う主要パートナー

このスライドでは、SMETの市場でのポジションについてご説明いたします。

産業用スマートメーターは、SMETの売上の約40%を占めています。当社はこの分野に最も早く進出、信頼されているサプライヤーの一つです。Renesas製MCU、Tianma製LCD、EVE製バッテリーなどの主要部品を、ほぼ全ての大手顧客に供給しています。スマートメーター顧客の66%はSMETが提供する部品を70%程度搭載し、残りの34%の顧客も30%程度搭載しています。

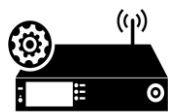
モビリティ分野では、当社の顧客であるOLAおよびAtherはEV二輪車の市場シェアの約36%を占めており、SMETはこの二社に対して搭載部品の50%を供給しています。さらに、TVSやBajajへもデザインインを進めており、クラスターやモーター制御用パワーデバイスの部品を供給しています。

Renesasはインドのモビリティおよび産業分野における主要なMCUサプライヤーであり、SMETはRenesas製MCUの販売で35%の大きなシェアを保持しています。

これは当社の強固な市場ポジションと長年のパートナーシップを示すものです。

①列車向けインフォテインメント、セキュリティソリューション

鉄道設備会社との契約締結および取引開始



モバイルビデオ
レコーダ



IPセキュリティ
カメラ



Wi-Fi
アクセスポイント



POE スイッチ
& ルーター



インドの列車向けソリューション

1.受注確定： 設計パートナーである
GEOCON社経由で



ファーストロット受注獲得



ファーストロット受注獲得

FY25 受注 Total US\$360K

2. 採用確定：
SPARSH CCTV



ここからは、3つの当社の主力ソリューションをご紹介します。

1. 鉄道車両内エンタテインメント & セキュリティソリューション

当社は、最大16台のカメラに対応可能な堅牢なモバイルNVRシステムを開発しました。産業用イーサネットスイッチと5G通信モジュールをシームレスに統合し、モバイルネットワークでのリアルタイム映像伝送を実現、車両内の監視やエンタテインメント用途に最適なソリューションです。

すでに設計パートナーであるGEOCON経由で、A-APULおよびRT Visionからファーストロット受注を獲得しています。また、SPARSH CCTV社も採用が確定しました。

さらに、4社の顧客が評価の最終段階にあり、今後6か月以内に確定受注を見込んでいます。

② EV チャージャーソリューション

SMETはインドで初めて独自のEVチャージャーソリューションを開発

- ◆ EV二輪車 & 三輪車向けフルレンジソリューション
350W / 750W / 1500W / 2200W / 3300W
- ◆ GaNデバイスを搭載した次世代モデルを開発中

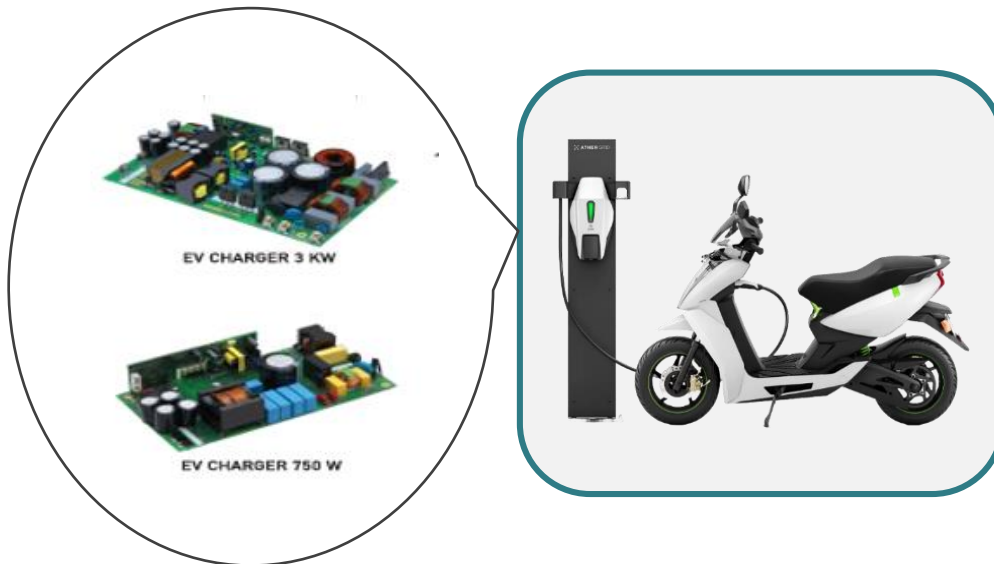


* ANAND グループ、インドで2番目に
大きなTier 1サプライヤー

ファーストロット受注獲得

□ 商談中

- Star Engineers
- TVS Motors
- Simple Energy他



2. EVチャージャーソリューション

インドのEV二輪市場において、SMETはインド初となる国産設計のEV充電器を開発しました。

現在、業界大手のAnevolve社では量産がすでに進行中であり、今後3～6か月以内に複数の顧客で製品販売が開始される予定です。

当社は350Wから3.3kWまで、幅広い出力レンジの充電器を提供しています。

次世代のソリューションでは、GaN（窒化ガリウム）技術を採用し、高効率化、小型化、熱性能の向上を実現する予定です。また、当社はMOSFET、トランス、コンダクターといった重要部品の供給も行っています。

③ EV ディスプレイクラスターソリューション

さまざまな市場ニーズに対応したソリューションを提供

◆ EVクラスターソリューションの使用部品の90%を
SMETが提供

Tianma TFT, MCU/ MPU, アンテナ、
その他受動半導体およびコネクタ



EBN ディスプレイクラスター



5" TFTディスプレイクラスター



7" TFT アンドロイドOS
クラスター



3. EV二輪車向けクラスターソリューション

当社のクラスターソリューションは、ベーシックな電子インクディスプレイから、中位グレードのTFTスクリーン、さらに高度なAndroidベースのスマートクラスターまで、さまざまな市場ニーズに対応しています。

SMETは、これらのシステムにおいて90%の部品シェアを誇り、Tianma製TFT、Renesas製MCU、QuectelまたはQualcomm製MPU、LTEモデム、Macronix製フラッシュメモリなどの主要部品を供給しています。Androidベースのクラスターに関しては、アプリケーションを外部パートナーと協業しながら開発しています。

現在、複数のティア1サプライヤーと連携を進めており、この急成長分野での存在感を着実に拡大しています。

それでは最後に、SMETのソリューションと技術力をより具体的にご理解いただけるよう、紹介ビデオを用意しましたのでどうぞご覧下さい。

このプレゼンテーションで述べられている業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、さまざまなリスクや不確定要素が含まれております。従って実際の業績は予測と大きく異なることがあります。

これらのリスクや不確定要素は以下のようなものがあります。

主要市場の経済情勢や消費動向
為替相場の大幅な変動
資本市場における相場の大幅な変動
主要製品市場における需給関係の急激な変動
技術革新、顧客ニーズの変化 等